

開催にあたって

実りの秋。牧野記念庭園でも、鳥たちがついばむ美しい紫色の実をつけるムラサキシキブ、風をうけプロペラのように飛んでいくヘラノキ、莢がねじれながら弾けるフジ、気がつくとも靴ひもにくっつくかぎ状のとげのあるキンミズヒキなど、様々な形の実（果実）を見ることができます。それらの実の中にはタネ（種子）が入っていて、子孫を残すという重要な役割を担っています。地中に根をはって動くことができない植物は、タネが遠くに散布されるように工夫を凝らしています。本展では、私たちの身近にあるタネから世界の変ったタネまで、種子散布の方法に着目して紹介し、タネと実の不思議な仕組みに迫ります。さらに、牧野富太郎博士が採集した種子のほか、タネや実について書いた文章もご紹介します。



植物研究雑誌1(1)「チョコレート」より(1916年)



テイカカズラ標本



ブラジル珈琲



ムラサキシキブ

① ボタニカルアート講座

【講師】石川美枝子氏（植物画家）

【日時】11月15日(水)、22日(水)

午前10時～午後3時30分（2日制、休憩1時間半を含みます）

【内容】本格的なボタニカルアート（植物画）の描き方を学びます。

【持ち物】透明水彩絵具、水彩筆、パレット、鉛筆、練ゴム、消しゴム、コンパスまたはディバイダー、ティッシュペーパー、細いボールペン、ルーペほか

【材料費】2000円

【定員】8名（抽選）

【場所】牧野記念庭園講習室

② ギャラリートーク 学芸員による展示解説

【日時】11月3日(金・祝)、12月2日(土)

①午前10時30分～、②午後2時30分～ともに20分程

【定員】各回20名（先着）

【費用】無料

※原則、練馬区在住、在勤、在学の方を対象としています。

※公式サイトよりお申し込みの場合、お申し込み後2日間が経過しても当館からの返信がない場合はお電話(03-6904-6403)でご連絡ください。受信設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除、あるいは下記ドメイン指定受信設定を行ってください。[@makinoteien.jp]

関連イベント

【申込】練馬区立牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて10月15日(日)～10月25日(水)にお申し込みください。

郵便往復はがきの方は①お名前（1通につき1名、1回に限る）、②生年月日、③メールアドレス（あれば）、④電話番号を記載し、10月25日(水)必着でお申し込みください（〒178-0063東京都練馬区東大泉6-34-4 練馬区立牧野記念庭園宛）。

【申込】10月15日(日)9時30分より練馬区立牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付、先着順（前日まで）。

【場所】牧野記念庭園記念館企画展示室（ギャラリートーク中の入室は、事前申込者を優先します）



まぎの とみ た ろ う

牧野富太郎 略歴 (1862-1957)

文久2年(1862年)4月24日に高知の佐川村に生まれる。子供の頃から植物が好きで、植物の研究に一生を捧げた。大正15年(1926年)に渋谷から北豊島郡大泉村(現練馬区立牧野記念庭園の所在地)に移り住み、昭和32年(1957年)に満94歳で没するまでの約30年をこの地で過ごした。